

平成29年度学校経営方針

教育目標 21世紀を心豊かにたくましく主体的に生きる人間の育成

目指す学校像

「花が咲き、笑顔があふれ、歌声が流れる学校」

- 学ぶ意欲にあふれる学校
- 安全できれいな学校
- あいさつの声があふれる温かな学校
- 保護者、地域と信頼で結ばれた学校

目指す生徒像 「磨き合い、高め合う生徒」

- 自ら考え進んで実践する生徒 【自主】
- 思いやりのある生徒 【親愛】
- 心身ともに健康な生徒 【健康】
- 社会に貢献できる生徒 【奉仕】

目指す教師像

- 豊かな人間性と指導力を備えた信頼される教師
- 教育に対する信念と情熱をもち、実践する教師
- 一人一人の生徒の可能性や良さを引き出すことのできる教師
- 保護者や地域とのかかわりを大切にする教師

〈 学校を取り巻く課題 〉

生徒

- 経済的格差の拡大
- 不登校出現率の高さ
- 学力の二極化

教職員

- 教職経験年数の二極化
- 部活動の専門分野外の指導
- 教科指導力の向上

地域等

- 保護者との連携
- 関係機関との連携の強化

施設等

- 施設の長寿命化

平成29年度学校経営の重点

- 1 全教職員が、「岩沼市立岩沼北中学校の教師」としての使命を自覚し、学校経営参画意識をもって職務に取り組む。
 - 学校が抱える課題を全教職員で把握し、対応策を講じるための話し合いを充実させる。
 - 自分の分掌を責任をもって果たすとともに、円滑な引継を意識した職務を行う。
- 2 生徒にとって安心・安全な学校作りを全教職員の協力の下行う。
 - 生徒指導体制の確立。
 - 「学び塾」の継続実施と外部人材の活用
- 3 教職員が働きやすい職場環境をつくる。
 - ワーク&ライフバランスを考慮した夏季休業中の勤務を考慮する。
 - 部活動の外部指導者の活用を図る。
 - 全教職員を駅伝部、水泳部に所属させる。
- 4 保護者・地域との信頼関係を構築を図る。
 - 教職員による保護者・地域の方への挨拶を徹底する。
 - 学校経営方針を示す。
 - 学校から家庭・地域への情報発信を強化する。
 - 保護者が足を運びたくなる授業参観、学年懇談を実施する。